

人権

～みんなが
幸せになるために～
益城町人権・同和教育推進協議会

Vol.544 「日本のナイチンゲールたち」

現在放送中の朝ドラ

に登場する主人公のモデルは、日本近代看護の先駆者であり、「日本のナイチンゲール」と称された大関和子（おおせきわこ）です。ちなみに、大関らが学んだ「桜井女学校付属看護婦養成所」の所長を務めていたのは、益城町が生んだ偉人、矢嶋楯子でした。

当時、看護の仕事に就く人の多くが、男性に比べて社会的な権利が十分に保障されていなかった女性たちでした。また、看護は、病人やけが人を対象とするため、衛生的な理由などから「賤しい仕事」という偏見もありました。

しかし、この養成所で学んだ女性たちは、日本で初めての正規の教育と訓練を受け、名実ともに「日本のナイチンゲール」として、看護という仕事のイメージを覆し、「専門職」としての確

固たる地位を確立していきました。さらに、その知識や技術を生かし、国民の脅威となる感染症対策にも尽力しました。

今日の看護師は、日常生活や社会機能を維持していくうえで不可欠な職業（エッセンシャルワーカー）として認識され、性別に関わらず多くの人が活躍しています。

その基礎を築いたのは、性別による職業の限定や職業差別の解消のために行動した女性たちでした。そして、その実現のために養成所で指導に当たった楯子の功績は計り知れません。

楯子たちが目指したのは、誰もが自らの職業に誇りを持てる社会、そして、職業差別や性別による職業選択の自由が奪われることのない社会です。私たちもそうした社会を築いていきたいと強く願います。

人権についての電話による相談窓口（平日のみ）

●いじめについて

益城町いじめ電話相談 ☎ 286-1770

●さまざまな人権問題

益城町福祉課人権推進係 ☎ 289-1400

同和問題、障がい者・女性・子どもの人権問題、人権に関する法律相談など、各種人権に関する相談窓口は、町ホームページ「人権についての電話による相談窓口」をご確認ください。



俳句川柳 小春選

ふるさとの盆花淡く虎尾草
なつまつ
始まりのジョッキを高く夏祭

安永 福山 友子

日向水とてありがたき小蟹採り
ひなたみづ
晩夏光寡黙に網を繕ふ手

古閑 今村 恒心

炎天を仰ぎて静か白木槿
しろむくげ
蚊を叩く手を取り合ひぬ余震なほ

惣領 富田 信子

一杯の水はお守り熱帯夜
びんすい
病窓にやさしく揺るる百日紅

惣領 阪口由美子

酷暑日や夫の工夫の寝床なり

福富 井手 悦子

ブラジルに負けてもサッカー胸を張れ

木山 本田 龍子

揺りもどし話の接ぎ穂見失ひ

馬水 増岡 伸禧

安全×安心

◆地域安全ニュース

地震に便乗した犯罪に注意！

大きな災害が発生した直後は、被災地の混乱に乗じた犯罪が多発します。令和8年熊本地震発災後も、災害に便乗した犯罪が多数報告されています。不審に感じた場合は迷わず警察や、消費生活相談室にご相談ください。

■被災地での主な犯罪の手法

- ・避難のために不在となった住宅へ侵入し、金品を盗む。
- ・家屋の修理業者を装い、高額の修理費を請求する。
- ・公的機関などをかたり、義援金の募集を名目に金銭をだまし取る。
- 便乗犯罪の被害を防ぐための対策
- ・短時間の外出でも必ず鍵かけをする。
- ・不審者・不審車両を目撃したら、ためらわずに110番に通報する。
- ・お金を要求したり、契約を急がせる場合は「詐欺」と疑い、警察に相談する。
- ・義援金は信用できる団体を通して送る。

図 御船警察署 消費生活相談室 ☎ 282・11110 ☎ 286・3210

令和8年 町内の事故・事件の発生状況

事故・犯罪区分	7月中	累計
人身事故	5	36
物損事故	67	512
空き巣	1	1
自販機狙い	0	0
万引き	0	10
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	4
車上狙い	1	1

◆防火と救急

万全の対策で山を楽しみましょう

夏から秋にかけては、登山やハイキングを楽しむ絶好の季節。鮮やかな緑や秋の花々が心身を癒やす一方で、この時期は事故も多発します。

■発生しやすい事故の事例

- ・脱水や疲労で行動不能に陥った。
- ・下山を急ぐあまり、転倒や滑落をした。
- ・登山計画を見誤り、到着が遅れ日没し、道を見失った。

■安全に登るための対策

- ・事前に天候や道順を確認し、体力や経験に見合った無理のない計画を立てる。
- ・飲料水や食料、雨具、携帯電話、モバイルバッテリーなど必要な装備を携行する。
- ・山の天気は変わりやすいため、常に最新の気象情報を確認する。
- ・少しでも危険を感じたら無理をせずに引き返す。



令和8年 町内の火災等発生状況

発生区分	7月中	累計
建物	0	2
車両	0	0
火災 林野	0	1
その他	0	1
警戒出動	3	11
救急出動	204	1083
救助出動	1	7

図 益城西原消防署 ☎ 286・2119

益城の文芸

短歌

末武侑子 選

みまかりし夫と地震ゆ十年か幼かりし孫
らそれぞれの出立ち 安永 守住 孝子

十年目またも大地震荒るる家夫婦茶碗は
一人残りて 惣領 甲斐 道夫

夏が来たわが家の定番ピザトースト畑のト
マトとピーマン乗せて 木山 本田 龍子

十年を経てまた大地揺れにけり灯をともし
来し灯籠倒る 惣領 清水 宏

小さめに咲きし今年の朝顔よ酷暑に耐え
て地震に耐えて 木山 赤城 香織

山の端を遠く望めば幾年の共に生きたる
日々ぞ恋しき 馬水 増田 訓子

草むらに咲く花の名は忘れしも香りの奥
に遠き日ぞあり 安永 野中 三郎

姿無き季語を求めて歌作り探すわれこそ
歌になりけり 馬水 増岡 伸禧

野や山を駆ける夢みてまだわれのどこか
に元気のこる気がする 惣領 垣野 幸一

スズサイコ夜に咲きたるお星さま雨降る今
朝は早起きして逢ふ 馬水 篠原 晴美

三十度の朝にあふるる蝉しぐれ八十路の
吾の命湧き立つ 広崎 大原 郁

投稿は①氏名(ペンネームの場合はふりがなも)②住所③電話番号④作品を明記し、

メール(mashiki890@gmail.com)、はがきで役場広報係に送ってください。締切は毎月10日(必着)。